

≡二講演会のご案内

「モンゴルで環境問題を考える」

日時：2018年1月31日 14:00～16:00

会場：中央公民館 3F 8,9号室



講師：大江 宏氏（アジア研究会会員）

講師紹介：

元亜細亜大学経営学部教授で、環境ビジネス論、アジア地域の環境問題などに取り組む。

2017年ところざわ倶楽部 アジア研究会と地球環境に学ぶサークルに入会。

モンゴル出身力士の活躍やマナー問題で、2017年はモンゴルがマスコミに度々登場したが、モンゴルって実際はどんな国なのだろうか？大草原、遊牧民、モンゴル相撲、親日的な国、チンギスハーン、などと、人それぞれのイメージを持つかもしれないが、筆者は「資源開発と環境問題」の視点から、2011年～2016年、モンゴルを毎年訪問してきた。1990年代に社会主義国から資本主義・市場主義の国に方向転換し、国の経済基盤を未開発だが豊富な地下資源において、国づくりを進めてきている。経済のみならず、政治的、社会的にも発展途上の国が、順調に発展するのは容易ではない。開発に伴う環境問題や社会問題などを当然引きずっている。国の南部に広がるゴビ砂漠で行われている世界有数の鉱山開発の現場も訪ねたが、砂漠にも豊かな生態系があり、その保全は地球環境のためにも重要であり、開発と環境の両立が要請される。これまでモンゴルの東西南北を訪ねたが、日本の4倍の国土面積の国に人口はわずか300万人ほど。いわば点と点を通過しただけだが、上の視点からモンゴルの紹介と国づくりについての意見交換ができればと考えている。

連絡先： アジア研究会 玉上佳彦 携帯：090-2497-1076
メール：tama@mtj.biglobe.ne.jp